

8月16日：国内投資家は大きく買い越し、VN指数は続伸

銀行、証券セクターが大きく買われたことでベトナム株は続伸した。しかし外国人投資家は売り続け、マーケットに短期的な下落リスクを与えている。

週明け、ホーチミン市場のVN指数は1.03%高の1,370.96ポイントで取引を終えた。同指数は先週1.2%上昇していた。

出来高は引き続き増加し、売買高は前週比で12%増の約8億2,800万株、売買代金は前週比で15%増の27兆5,000億ドン（12億米ドル）となった。

投資資金は午後の取引で銀行、証券セクターに流れ込み、マーケットの上昇を支えた。vietstock.vnの情報によれば、セクターごとの平均上昇率は銀行が2.1%、証券が6.5%だった。

値上がり寄与度上位10銘柄のうち6銘柄は銀行銘柄だった。該当した6銘柄は、テクコムバンク（TCB）、軍隊商業銀行（MMB）、VPバンク（VPB）、ベトコムバンク（VCB）、ヴィエティンバンク（CTG）、ベトナム投資開発銀行（BID）で、上昇幅は1～4.7%となった。

証券株も大きく買われた。最大手のSSI証券（SSI）、そしてホーチミン市証券は共に5.3%高で、VNダイレクト証券は3.3%高となった。

しかしビンホームズ（VHM）とビンググループ（VIC）の下落は、マーケットの重しとなった。

週末ビンホームズが120,000ドン（5.22米ドル）の高値を取り、402兆ドン（175億米ドル）と国内最大の時価総額を誇る上場会社になった。その後、ビンググループ（VIC）はビンホームズの時価総額の3%に当たる約1億50万株を売却する手続きをした。

週明け、ビンホームズは3.3%安、ビンググループ（VIC）は0.3%安で取引を終えた。

8月19日から9月17日の間にオーダーマッチングかプットスルー形式で取引は実行されるだろう。ビンググループの発表によれば、売却資金は運転資金と子会社への投資に充てられる。

ハノイ市場の HNX 指数は 1.95% 高の 343.53 ポイントで引けた。売買高は約 1 億 9,400 万株で、売買代金は 4 兆 9,000 億ドンだった。

ベトナム株を買い続けた国内投資家とは対照的に、外国人投資家は売り続けた。外国人投資家の売り越し額はホーチミン市場で 9,560 億ドン、ハノイ市場で 400 億ドンとなった。

多くの証券会社は、マーケットの上昇は続くと予想し、依然として買い推奨を提示している。しかし cafef.vn においてアナリストは「マーケットはかなり長い強気相場を経験しており、投資家は上値追いに慎重になるのが良い」と注意を促した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。